



学校法人
谷岡学園

TANIOKA GAKUEN EDUCATIONAL FOUNDATION

楽

GAKUJIN

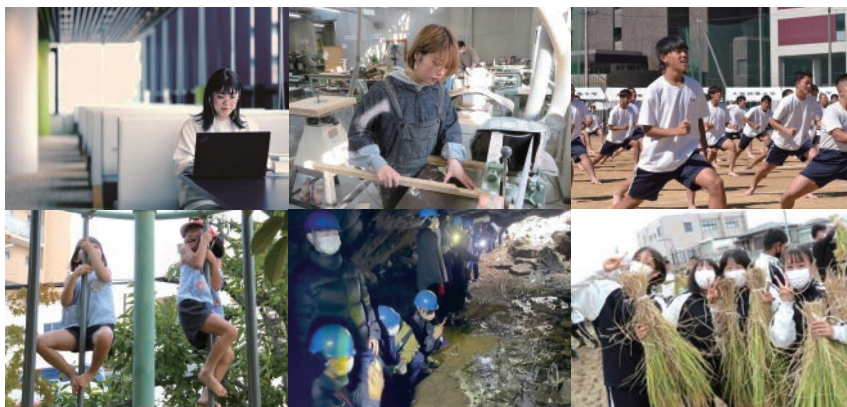
人

世に役立つ人物の養成

2023.4
Vol. 70

谷岡学園広報誌

- 1 新年度へ向けて 理事長挨拶
- 2 令和5年度 事業計画
- 9 学園インフォメーション
- 13 定年退職者ご挨拶
- 14 新任教職員紹介



新年度へ向けて

学校法人 谷岡学園 理事長 谷岡 一郎

令和5年度もスタートし、順調に推移していると思います。世の中、徐々にコロナも収まりつつあり、インフルエンザ並みの「ゆるやかな共生レベル」へ進みつつあるようですが、まだ何が起こるかわかりません。今年は万一に備えながらも、より大胆に前進を開始すべき年だと考えます。

私学法の改正も進んでいるようです。理事会、評議員会、監事などの役割や責任、そして人数も変更されるため、少しばかりとまどう法人もあるかもしれませんが、谷岡学園は別に隠すようなやましいことはありませんので、問題はないと思います。今までどおり、建学の理念に従って教育を進めていくだけのことです。正直言いました、改正とは名ばかりの改悪としか言いようのない内容です。放っておいたら私学は悪いことをすると思ひ込んでいます。どうか、国公立の大学は悪いことをしないとでも思っているのでしょうか。正直、不満です。

大学の世界では、理工系やDXの人材不足に備えた新たな予算―私学経常費助成全部に匹敵するほどの金額―が決定されました。高校生に対しても、ICT教育が加わり、来たるべき社会に対応しようとしているようです。こうした動きはあ

る程度評価しうるものの、どんな問題に對しても、スマホやネットの検索に頼ってしまいがちになることに注意しなくてはなりません。私がよく言う「自分で考える力」の欠如です。本音を言えば、日本の生徒らによる「理系嫌い・理系離れ」の傾向は、もつと幼少期に植えつけられたもののような気がしてなりません。小・中学校の算数や理科の教育を根本から変えない限り、実効性のある施策になりえないことを心配しています。定員を増やせば人材が増えるというのは幻想。法科大学院の失敗を繰り返さぬよう祈るばかりです。

政府の方針がどうあれ、我々は我々の信じる道を行くしかありません。その道とはむろんのこと、建学の理念そのものと言えるでしょう。昨年と同じことを皆さんにお願いしましたが、当局(国や地方自治体)が政策誘導を行ったケースでも、それにとらわれる必要はありません。現場で正しいと思った施策を優先してください。むろん少しのマイナー・チェンジで補助金対象になるなら、それを目指すのは構いませんが、政策誘導を建学の理念より優先するのは本末転倒と考えるべきです。

数年後には学園設立100周年を迎え

ます。これは我々が大きく変わるチャンスと捉えてください。本来なら変えるべきなのに、日々のルーティーン・ワークの連続の中で先延ばしにしている案件はないでしょうか。設備は今のままでいいのでしょうか。組織や業務内容はどのようにか。ぜひ、いろいろと考えるきっかけとして下さい。

そしてそれは各校のリーダーだけではなく、将来のリーダーたちにも言えることなのです。とにかく考えて下さい。

相も変わらず、明らかなウソを強弁する人々がいます。軍事気球を気象観測目的だと言い張ったり、軍事侵攻をナチズムに対抗するためと言ったりしている本

人さえ信じていないことを平気で言うことが、そして反論を強引に封じることが、すでに人間として失格なのです。他人の娘を拉致して返さないくせに、自分の娘

を公の場に連れまわって悦に入っている悪の親玉がしきる国も含め、ウソツキの多い国の人々に囲まれた日本という国のありようは、我々の教育にかかっているのだ、という自負も忘れないようにしまししょう。くり返しますが、今年は大胆に進する年でなければなりません。



—開学80周年、その先を見据えて—
 本学は、これまでの取り組みを踏まえ、時代、社会の変容を読み解き、新たな教育方針を策定しました。

「広義の読解力」

未来社会のコンセプトとして「Society 5.0（第5期科学技術基本計画）」（平成28年1月22日閣議決定）が提唱されました。そこでは「サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会」の構築を目指しています。学校教育においても、初等中等教育ではICT教育の推進やGIGAスクール構想等の取り組み、高等教育では数理・データサイエンス・AI教育プログラム等の取り組みが進められつつあります。

その上で、2020年より新型コロナウイルス感染症の拡散が始まり、大学教育の有効性について、改めて議論が行われています。それは、対面による人々との交流がいかにか人の成長にとって大切であるかを再確認したこと、さらに教育現場がオンライン授業（遠隔授業）に充分対応できない環境（学生、教員、施設・設備）であったこと等に起因しています。また、今なお、Society 5.0

の意味するものが必ずしも明確ではなく、その実現に向けた国の対応も遅々として進まないなか、このような問題が大学教育のみならず学校教育の現場で鮮明化しています。

さらに、日本では「失われた30年」ともいわれる現状で、大学を卒業し企業の正社員になったとしても、年収レベルで所得の増加が見込まれない状況が続いており、「働くこと」の意味を希求する人が増えています。高度経済成長を支えた製造業中心の産業構造から、知識集約型産業構造への移行の必要性も認識されていますが、その産業を支える人材が育成されつつあるとは言えず、それゆえ、産業構造の変革に対応しきれっていない学校教育に対して、疑義を感じる人たちが存在しています。

これらの状況を踏まえ本学は、求められる人物像を、「新たな産業構造への移行に柔軟に適応できる能力」を有し、「学ぶことの意義を再認識して、生涯にわたり、学び続けていく人物」であると考えます。その資質・能力の育成には「広義の読解力」が必要であり、また建学の理念「世に役立つ人物」に欠くことができない資質・能力です。

「広義の読解力」を次の5要素に集約して示します。

1. 世代や時代を超えて、多様な人々の言葉や芸術表現に関心を持つ
2. 異なった価値観に出会ったとき、自分にはない理解・発想などに対する感動と共鳴
3. 多様なメディアが発信する情報を慎重に吟味する
4. 他者との交流、対話から、新たな価値を見出す
5. 自然の滋味を感じ、自然の脅威を新たなチャレンジにつなげる意志

「広義の読解力」の取り組み

本学では、今年度から新たに「大阪商業大学AI・データサイエンス教育プログラム」としてデータサイエンス教育に取り組みます。これは、情報に関する技術や技能の習得を通じて「広義の読解力」の基礎能力を育むことを目標にした教育プログラムであり、学生が継続的に「広義の読解力」を伸ばす必要性を理解する教育プログラムでもあります。

また、すでに「初年次教育」において「読解力」の育成を目標とした取り組みを行っています。この取り組みは、「読解力」や「表現力」の育成がテクニクに終始することなく、人と人との交流の重要性に気づく契機となることを目標としています。

学校教育に「より予測困難な時代」に



「生きる力」を育成することが求められています。「生きる力」を支えるのは時代・社会の変容を読み解き柔軟に対応できる資質・能力です。

本学は、「広義の読解力」の育成を教育の基軸とした教育活動を行うことを目的として教育課程等、将来構想を企画し、開学80周年を視野に教育活動を実践します。

大阪商業大学

01

新しい教育方針「広義の読解力」(読み解くチカラ)

02 神戸芸術工科大学

本学が目指す人材育成に向けて、学科改組を中心に取組んでいきます

神戸芸術工科大学は、開学より一貫して「芸術工学」を教育研究し、固有価値を持ち、広く社会に貢献できる大学づくりを目指しています。

「科学と芸術」の学域を融合させ、芸術工学の基礎知識として人間の生活や環境をより機能的に、より快適に、より美しくするためのデザインやアート、そして時代が求める最先端の教育研究を行い、新たな分野を開拓する専門家の育成を目指します。

大学院芸術工学研究科では、さらに専門的な研究や表現活動を通じてデザインの理論を深め、芸術工学の学問分野を確立するとともに、多様なデザイン環境に対応できる高度な専門知識、能力及び技術を備えた総合的なビジョンを持ったデザイナー、アーティスト、クリエイターの育成と、指導力を持った創造的な研究者や実践者を育成することを目指します。

このような目標に向かって、「自立できる収益構造」、「バランスの良い財務体質」への改革を推進します。具体的には、入学定員400名の1.1倍及び志願者は定員の2.5倍を確保、外部資金の導入及び増収を推進します。2022

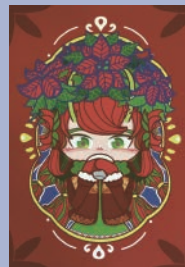
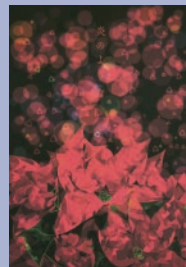
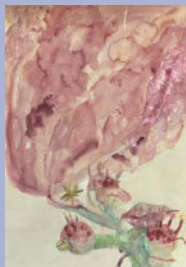
4年度の学科改組後における適正な専任教員の人員構成、また中長期の財務状況を踏まえながら、改組後のカリキュラムにおいて必要となる教育研究環境施設整備に着手します。

また就職支援の強化策として、OB・OG(KDUnet)との連携、特に関東地域へのネットワーク拡充を行うとともに、近年増加している留学生への支援策として、新たに日本語講座・マナー講座の開設を行います。

研究活動としては、「芸術工学研究所」において、改組計画との連動性を考慮した学内研究支援制度の見直しを行い、研究成果を大学院や学部学科に還元し、教育カリキュラムの開発に反映させるとともに、情報図書館へ蓄積するための仕組みづくりを行います。

国際交流活動では、海外交流協定校と連携し、台湾・樹徳科技大学との交流プログラムを実施します。

最後に、大学運営においては、各運営組織の役割を明確化し、体系的運営を図るとともに、将来を担う指導的人材の育成につなげるため、教員の職務における評価方法の見直しを行い、その再構築に努めていきます。



写真①② プロダクト・インテリアデザイン学科「Design Soil」
 写真③④ 株式会社こうべ未来都市機構×アート・クラフト学科「パネルアート・プロジェクト」
 写真⑤ 神戸市×ビジュアルデザイン学科「『オレンジリボン・パープルリボン運動』の啓発品 ポケットティッシュのラベル制作」
 写真⑥ 大学コンソーシアムひょうご神戸×ビジュアルデザイン学科「単位互換事業 ポスター・フライヤー制作」
 写真⑦～⑫ 株式会社こうべ未来都市機構×ビジュアルデザイン学科「キャンパススクエア クリスマス装飾2022 『ポインセチア』をテーマにした絵の提供」

03 大阪商業大学高等学校

スクールミッション・スクールポリシーの実践

建学の精神である「世に役立つ人物の養成」のもと、昨年度に制定したスクールミッションおよびスクールポリシーに沿って、教育方針の策定、そして生徒、保護者、地域へ周知と浸透を図っていきます。

4つのコースにもそれぞれコースポリシーを定め、それぞれ特徴化を図っていきます。その一つとして、今年度よりコース別に目標と行き先を設定した修学旅行がスタートします。

グローバル商大コースでは従来の各種検定対策はもちろんのこと、進学対策の「まな部」の充実を図り、学習意欲の更なる喚起を目指します。文理進学コースでは内発的動機づけが学習意欲向上に繋がるものとして、探求活動を行う複数のサークルを設定します。スポーツ専修コースにおいては、検定取得を目指す簿記の授業が第2学年でスタートします。クラブ活動と同様に、学習に取り組む習慣を確立させていきます。デザイン美術コースでは、デザインのスキルを高めることはもちろんのこと、グローバル商大コースと同様に「まな部」で学習習慣を確立し、進路目標達成を目指します。

学内のICT機器の整備、大谷北側の本校人工芝グラウンド新設など、環境整備も整ってきましました。これらの施設をどのようにな有効活用するか検討を重ね、魅力ある「選ばれる学校」を目指していききたいと考えています。



04 大阪商業大学堺高等学校

新教育と建学の理念

商大堺、今年のテーマは3つ。まずは、未来の商大堺のブランドデザインを考える「Vision Driven」2028年の谷岡学園100周年に向けて、学園の建学の理念、世に役立つ人物の養成」の下、学校がどうあるべきか見つめなおします。その中心となるのがスクールポリシー、コース毎にどのような生徒を受け入れ、どのような教育をし、どのような生徒に育てて送り出すのか、教育の柱としてのビジョンを明確にしていきます。次に、商大堺の今を考える「arrolling stone gathers nomoss」予測不可能なVUCAの時代、高校生に要求される力は、情報収集力、判断力、表現力、自主的に行動する力と、多岐に渡っています。今、商大堺に通っている生徒のみなさんに、これらの力を養うために新しい取り組みを提供できるようにします。従来より実施してきたコース独自の取り組みも体系化しブラッシュアップします。ダブルト導入に伴う授業改革も行います。最後に、商大堺に係わるすべてのみなさんの健康と生き甲斐well-beingを生徒が通って楽しい、成長を実感で

きる学校、教職員が生徒と一緒に喜びをもって働ける学校を目指します。アフターコロナ元年、ここ数年すべての教育活動が満足に実施できなかった学校現場で溜まったエネルギーを一気に発揮し、商大堺はダッシュします。



05

大阪緑涼高等学校

地域に愛され信頼される学校を目指します

生徒自身が、学ぶことが自己と他者をつなぐことを理解し、地域社会から国際社会への関心を広げ、多様な生き方をじっくり考え、生きていく力を身につけられるよう「深く楽しい学び」を実現します。また、生徒による地域の清掃活動や絵本の読み聞かせ等の活動を通じ、藤井寺市をはじめとする地域との連携を推進し、地域に愛され信頼される学校を目指します。保護者等に対しては、様々なツールを用いて情報を発信し、家庭との連携を深めます。

また、本年度から本格的に開始されるICT教育について、デバイスの利用促進を図り、効果的な内容となるよう取り組みを行うて参ります。

これらを行いつつ、普通科総合進学コースでは、5系統の教育を充実させ、活力ある楽しい学校生活を通して「なりたい自分」を目指します。

保育系進学コースでは、幼稚園教諭・保育士に必要な基礎的知識や技術に触れ、保育者としての関心や資質を高め、保育技術検定1級取得を目標にします。

文理ハイレベルコースでは、



徹底した基礎学力の養成と学力状況に合わせた手厚い指導とサポートでワンランク上の難関大学への進学を目指します。

調理製菓科は、養成施設としてプロの講師陣から実践力を身につけ、調理師免許の取得並びに製菓衛生師国家試験合格率100%を目指します。

06

大阪商業大学附属幼稚園

チャレンジ精神をもって未来へ羽ばたく

新型コロナウイルス感染症への感染対策が緩和される中、令和5年度はパンデミック前の教育を取り戻しながら、果敢に新しいものにチャレンジできる子どもを育てていきたいと考えています。

子どもの主体性を重んじた教育を基礎として、子どもの「やってみたい」の心を育み、子どもに「やったら、できた」を実感させ、子どもの「たのしかった」の心を育て、子どもが「つぎもやってみたい」というチャレンジする思いを持つように促していきます。この連鎖の経験を積み重ねることによって、子ども達が自らを取り巻くさまざまな課題への対応を自ら考えられる力を伸ばし、子ども達の生きる力・考える力の育成に取り組んでいきます。

また、子ども達の獨創性を引き出し、嫌なことに遭遇しても、嫌なことを楽しいことに変え、どの子どもも失敗を恐れずにチャレンジ(挑戦)することの重要性を認識できるような教育を実践していきます。

そして、子ども達が卒園後、それぞれの夢の実現に向けて大きく羽ばたけるように、子ども達の明るい未来への礎となる教育が展開できるよう、保護者との連携も深め、子ども達の成長を支えていきたいと考えています。

さらに、商大幼稚園は令和6



年度に創立70周年を迎えるため、令和5年度はこれまで歩んできた道を今一度振り返りながら次の10年、20年先を視野に入れ、新たな大輪の花が咲くように種を蒔く年としていきます。花や野菜の栽培では、種の選別がその後の作柄を左右します。どのような種を蒔くか、教職員で良い種選別にチャレンジする1年にしていきます。

学園全体の発展を目指して戦略的な組織運営を行う

総務課

学園全体及び関連グループ会社の健全な経営を視野に入れ、設置校全6校及び3社の今後を見据えた、学園全体の組織運営計画(総務課)、人事計画(人事課)、経営計画(財務課)等が互いにリンクした企画・立案を法人3課による協同作業により推進します。また、戦略的な組織運営を行うことを目標に令和5年度は以下の業務を重点的に取組みます。

【学園組織運営の健全化・適正化・円滑化・効率化の推進】

左記の重点施策を企画・立案し、タイムリーに実施します。(新型コロナウイルス感染症対策等、新しい生活様式への対応含みます。)

○各設置校の中期計画(令和5年度以降)の構想から想定される組織運営の改編と既存組織運営の検証及び必要に応じた手続きの準備

○3高等学校及び大阪商業大学附属幼稚園(保育センター含む)の生徒・園児の募集定員確保に向けた各種施策の支援及び提案

○学園創立100周年に向けた事業の企画・立案及び実施

○関連グループ会社の経営改善及び発展計画に向けて支援の実施

○各設置校の補助金獲得に向けた業務スキルアップの推進

○所有不動産の有効利用及び処分等の推進並びに事業資金の確保

【学園施設の維持管理及び規模の適正化の推進(関連グループ会社を含む)】

情報収集した各設置校(関連グループ会社含む)の将来構想を踏まえて、学園創立100周年に向けた施設整備計画の企画・立案及び支援を行います。(新型コロナウイルス感染症対策等、新しい生活様式への対応含みます。)

【学園広報及び各設置校への広報支援及び情報の発信・共有の推進】

各設置校の認知度向上を図る学園広報を推進するとともに、各設置校広報の充実・発展のため各種広報支援を行います。

○学園設置校の取組みに対する情報収集及び情報発信・共有の推進

○学園創立100周年記念事業の広報として記念ロゴ・広報戦略の検討

人事課

令和5年度は、引き続き戦略的人事・業務計画の策定と計画的な人事企画の実施を推進するとともに、労働関係法令改正に適正・機敏に対応し、就業規則などの人事諸規程について、昨今の社会情勢に適應する内容へ、改正検討を進めます。

【教員新入事制度の構築】

中長期採用計画、退職金制度を含む賃金関連制度検証・評価制度導入といった諸課題について、設置校全教員と、CSの観点から、認識理解を慎重に図りながら、具体的に制度構築を進めます。

【専任職員人事制度の充実展開】

学園の永続的な発展を目的に、更なる業務改革の推進を図ることを第一義に取り組み、目標管理制度・職能資格制度・能力開発制度、人事評価制度および賃金制度の改定・適正運用に繋げ、進展させます。合わせて学園の将来構想を見据えた採用計画並びに採用試験方法の再検証、さらに改正した再雇用制度の適正運用と検証をし、将来的な組織強化に繋がります。これに付随し、特別職員人事制度も体系的・効果的に推進し、適正な採用・配置を行います。

【経営安定に向けた人事諸施策】

CS活動の展開により、構成員の帰属意識の高揚を目的として、福利厚生制度の拡充に向け、昨年導入した企業型年金制度の周知と加入者増加施策、健康管理啓発促進、ハラスメント対策の強化、各種福利厚生事業の利用促進などを行います。

財務課

学園の中期的展望に立った教育環境整備を安定的に進めるため、学生等の満足

度を十分に勘案し、教育研究の質の低下や極端な負担増を伴うことなく、収支バランスが図れた財務運営、財政基盤の安定化、財務会計事務の効率化・適正化を計画的に図ることを目標に、以下の業務を重点的に進めます。

【収支バランスが図れた財務運営】

令和5年度においても、学園全体並びに各設置校の収支状況を迅速に把握し、収支予測の精度向上を目指すとともに、各設置校の将来構想を視野に入れた中期事業活動収支計画の策定、中期施設設備計画・奨学金等の財源確保となる5年間の中期資金収支計画の策定、中期経営判断指標となる財務指標の確立を進め、事業活動収支の基本金組入前収支差額が黒字決算として維持できるよう予算編成を行います。

【財政基盤の安定化推進】

学園創立100周年事業に向けた資金の必要性、老朽化した施設の改修費用や教育環境整備の捻出を考慮し、今後の中期財政計画を策定していきます。その上で、収支均衡のある中期財政計画の再考を行い、施設設備整備となる引当特定資産の計画的留保・取崩を行うとともに、安定した運用資金の留保を目指します。

【会計事務の効率化と財務管理の適正化】

財務システムによる会計処理については、WEB財務システムにおける利用者ニーズを充分考慮して更なる機能向上を進めます。また、会計基準に定められた基本原則を遵守した会計処理を推進することとし、会計事務の体系的整備、資金管理の強化を進め、更なる適正化を図り、決算事務の効率化・円滑化に向け、設置学校の会計処理と決算事務の体系的再整備を行います。

【監査室】

学園の健全経営の維持、及び社会的信頼の保持に資することを目的として内部監査を実施します。また、内部統制、ガバナンス機能を強化するために監事、監査人との連携を図ります。

【内部監査の実施】

○定期監査として、学園及び各設置校の将来構想策定、並びに、各設置校及び

各部署のデータ収集・分析・活用状況の確認を予定しています。

○フォローアップ監査として、令和2年度、令和3年度に実施したフォローアップ監査において、改善実施中である6部門及び令和4年度に実施した7部門の改善状況を確認します。

○公的研究費に關し、2大学の担当課と採択研究者を対象に監査を行います。

【監事、監査法人との連携】

意見交換、情報共有の場として各種報告会・懇談会等を実施します。また、監事監査の一環としての内部監査立会の実施、及び監査法人による会計監査を支援します。

【公益通報窓口への対応】

運営している学園内窓口では、外部窓口である担当弁護士と連携を図り、通報・相談を受け付けます。また、早期発見、未然防止を図るために教職員への情報提供を推進します。

【高校企画室】

学園3高校の更なる充実・発展を目指し、特色化を図ると共に3高校間及び設置大学等との連携事業について調整を行います。また、当室は、高校に寄り添い、3高校が教育活動をよりスムーズに行えるよう支援すると共に法人本部と情報共有及び連携を図り、調整を行います。

○3高校教職員から安心・信頼を得られるよう、業務を遂行していきます。

【学園設置高校の将来構想に関すること】

3高校の将来構想及び特色化についてヒアリング・調整・協議を進めます。

【学園設置高校の連携に関すること】

3高校の課外活動の活性化及び3高校のスケールメリットを活かしての効率化・経費削減等の検討を進めます。

08 ティジー・テック

～～ 報・連・相の再強化 ～～



弊社の業務の基本は、学生と教職員の皆様が豊かで有意義な時間を過ごすための環境づくりをお手伝いすることです。

本年度の事業計画

昨年度は、コロナの規制も若干緩和され、少しずつコロナ前の状況に戻る兆しが見えてまいりましたが、高校制成品や紙代をはじめ、多くの商品・製品で価格高騰がございました。この高騰ラッシュは、本年度も予想以上に続く可能性があり、弊社の最も大きな懸念材料の一つとなっております。本年度は各案件の高騰に注視し、適切な対応・対処・対策に努めてまいります。そのためにも、各業者との連携を強化し、情報収集を図り、学生・教職員・保護者の皆様に支障をきたすことがないように尽力いたします。

本年度の取り組み「報・連・相の再強化」

弊社と学園・取引業者間での報告・連絡・相談を今まで以上に密にし、高騰案件への善後策を常に意識してまいります。「値上がりは仕方がない」ではなく、「値上げをしない方法」を入念に検討し業務に取り組み所存です。

報：アンテナを高く張り、敏速な対応を心がけます

連：情報の共有を社内・社外で強化いたします

相：新提案・代替案のプランを構築します

今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

09 U・コミュニティホテル

地域社会から親しまれ、信頼されるホテル



U・コミュニティホテルは、学校法人谷岡学園が学園の収益事業並びに教育研究の活動支援、地域社会との融合をコンセプトに所有するホテルであり、当社はこのコンセプトに適う会社となるよう経営管理及び運営を行っております。

長引く新型コロナウイルスの影響により、弊社ホテルを取り巻く環境は未だ厳しい状況下にあります。日々の運営・接客・創意工夫を積み重ね、お客様満足度は高評価を維持しております。

学園教職員様の福利厚生の一環として宿泊優待割引もごさいますので、宿泊・レストランのご利用をお待ちしております。

本年度も学園の協力のもと、ホテル経営理念のもと、信頼され安全安心な宿泊を提供できるホテルとなるよう邁進して参りますので、引き続きご支援ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【本年度の主な取り組み】

- * 財政改善に向けた、売上向上策の企画・推進
- * 経営理念の実践

10 神戸デザインクリエイティブ(アニタス神戸)

ステークホルダーとの信頼関係の強化

- 令和4年度 TVアニメ等取扱作品紹介
- ドラえもん ● 半妖の夜叉姫 ● 名探偵コナン
 - 僕のヒーローアカデミア ● メイドインアビス
 - 機動戦士ガンダム 水星の魔女
 - 機動戦士ガンダム ククルス・ドアンの島
 - Gのレコンギスタ ● SPY×FAMILY
 - 王様ランキンク ● 勇気の宝箱 ● 弱虫ペダル
 - Dr. STONE ● クレヨンしんちゃん
- 他多数



弊社は、デザイン・アート・メディアに関する事業の企画・運営・制作等を行っております。

アニメーション制作部門である「アニタス神戸」は、大手アニメ会社からの依頼も多く、劇場版やTVシリーズなど多数の有名作品に携わっています。これは、弊社のアニメ制作におけるスキルや取り組み姿勢が評価されたものと捉えています。

今まで築いてきた弊社への期待、信頼等の維持・向上に努めることとともに、収益の向上を図るためアニメスタッフを確保し、質・量ともに充実した制作環境の整備を進めます。

営業企画部門は、神戸芸術工科大学との連携がベースとなることから、連携をより深化させデザイン、アート、メディアに係る教育事業、社会連携事業等の推進を図ります。

本年度につきましても、引き続きご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

11 学校法人至学館

「人間力の涵養」継続と発展を目指して



令和5年度を「コロナハビリテーションインイヤー」と位置づけ、学園内のコミュニケーションを活性化していきます。予測困難な社会の状況下で、本学園の各設置校における園児、生徒、及び学生の募集状況は順調ではありますが、令和7年度の本学園創立120周年に向けて、老朽化した校舎の建て替え計画を見直し、スクラップ&ビルドではなく、長寿命化の方策を検討し、キャンペーンノベーション計画を進めていきます。また、法人運営において、理事会及び評議員会と教学運営組織が有機的に機能できるように引き続き努力していきます。

12 至学館大学院・大学・短期大学部

「挑戦」と「成長」



令和4年度をもって短期大学部体育学科の最後の卒業生たちを無事に送り出しました。至学館大学健康科学部では、教育理念「人間力の形成」のもとに新しく開設した体育科学科を含め、さらに教育・研究活動の充実に努め、学生の人間力の向上に資する教育プログラムを展開していきます。また、本学の競技スポーツを統括する組織として、大学及び大学院に「アシレティック・パートナー」を設置し、学生アシレットの教育環境等の改善や学業支援、安全安心に資する活動、行政や企業と連携した取り組み等を推進していきます。

13 至学館高等学校

「自立・友愛・共創」



令和4年度、本校はコロナ禍の影響を受けながら迅速に対応し変革を進めました。時流に合わせたマークシート方式入試の実施。年次計画のiPadを活用したICT教育は完成年度となり、新カリキュラム授業や探究学習の実践の充実を目指します。受験対策・家庭学習の充実に図るためe-learning等オンライン学習の活用も深めていきます。「COVID-19」が落ちてきた令和5年度からは学校行事を従来の形に戻します。そして留学コースの行先をカナダからニュージーランドに戻し、この間中止してきたサマーキャンプをハワイに変更して実施します。

14 至学館大学附属幼稚園

ICT機器を活用した保育



附属幼稚園では、ICT機器を活用した保育、幼児期における直接体験を通じた遊びの重要性を踏まえ、視覚教材やコンピュータなどの情報機器の活用を強化します。従来から培ってきた、年長クラスのプロジェクト活動(竹林・竹馬・白宿・運動会・あきまつり・劇の会など)において、電子黒板を導入・有効活用することで、年長児を中心とし、より深く物事への興味・関心を触発し、探求し得た情報を、クラスの仲間たちと共有できるよう醸成し、より幼小連携につなげるような活動を目指します。

大商大高校・大商大堺高校・大阪緑涼高校 校長就任挨拶

大阪商業大学高等学校 校長 小守 良昌

4月より、大阪商業大学高等学校の校長を拝命いたしました。5年後には100周年を迎えるという長い歴史を持つ本校での大役を務めることに身の引き締まる思いです。前任の好永保宣校長をはじめ、歴代の校長および教職員の皆様が築き上げてこられた本校をさらに発展させるべく、精一杯努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

本校は「グローバル商大」「文理進学」「スポーツ専修」「デザイン美術」の4つのコースが建学の精神「世に役立つ人物の養成」の下、また制定したスクールポリシーの下、各コースの特徴が出されたカリキュラムに基づき、日々教育を実践しています。今年度、タブレットの導入をはじめとするICT器の充実、そして大学北側に人工芝グラウンドの新設など環境整備を行っていただきました。現行までの教育実践に加え、新しい機器や施設を活かした教育を考えていく必要があります。

ただ時代は変わっても、学校という場は「学ぶ」場であることに変わりはありません。「学び」は学校の根幹となるもの、生徒・教員ともに充実した授業を実践していきます。毎日の少しずつの知識の蓄積が3か年で大きな成長に繋がることとなります。また成功失敗を含めて「経験する」場でもあります。経験をするためには生徒たちが自ら動くということが必要となります。これらの実践が建学の精神「世に役立つ人物の養成」に繋がっていくものと信じています。

大阪商業大学高等学校も現状に留まるのではなく、日々成長を遂げたいと思っています。今後とも引き続きご指導、ご支援の程お願い申し上げます。



職 歴

平成 2年 大阪商業大学附属高等学校 教諭
平成12年 大阪女子短期大学高等学校 教諭
平成19年 大阪商業大学高等学校 教諭
平成27年 大阪商業大学高等学校 教頭補佐
令和 2年 大阪商業大学高等学校 教頭
令和 5年 大阪商業大学高等学校 校長

大阪商業大学堺高等学校 校長 好永 保宣

この度、13年間校長を務められました浅田隆先生の後任として、商大堺高校の校長職を拝命しました。私自身8年前まで商大堺高校で勤務しておりましたので、古巣への復帰となり、元気で、活気ある学校でもう一度勤務できるという期待でわくわくしております。浅田先生が大切にされてこられた商大堺の勤労教育をはじめとする「心の教育」に、新たな取り組みを付け加えていくことで、さらなる発展が目指せればと考えております。

大切にしたいことは、「流水濁らず、忙人老いず」。流動的な社会の変化に対応して、常にチャレンジ、前向きで変化を恐れない学校にすること、OODAループで臨機応変に対応できる学校にすることです。まず現場の先生方とコミュニケーションを十分に取しながら、一步一步進んでいきます。微力ながら精一杯、職務を果たしていきますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



職 歴

昭和58年 大阪女子短期大学附属高等学校 教諭
平成12年 大阪女子短期大学高等学校 教務主任
平成18年 大阪女子短期大学高等学校 教頭
平成21年 大阪商業大学堺高等学校 教頭補佐
平成22年 大阪商業大学堺高等学校 教頭
平成25年 大阪商業大学堺高等学校 副校長
平成28年 大阪商業大学高等学校 校長
令和 5年 大阪商業大学堺高等学校 校長

大阪緑涼高等学校 校長 西本 真治

4月より、星野先生の後任として、大阪緑涼高等学校の校長を拝命しました。本校は、70年以上の歴史がある女子高でしたが、2018年度より調理製菓科を開設し、男女共学校として新たなスタートを切りました。歴代の校長先生方が教職員と共に築かれた教育環境を引き継ぎ、また繋いでいくことの責務の大きさに身の引き締まる思いがいたします。

本校が所在する南河内は、大阪府内でも15歳人口の減少が激しく、来年度には府立高校の2校が募集を停止し統廃合が決定しています。このような状況の中、私立高校は建学の理念を基に地域に認められる教育を行ってこそ、その発展が現実的なものになると考えています。谷岡学園の建学の理念は「世に役立つ人物の養成」、そしてこの理念を支える4つの柱として、「思いやりと礼節」「基礎的実学」「柔軟な思考力」「楽しい生き方」を定めています。本校のシンボルマークもこの4つの柱を示しており、学校生活もまた、これを目標としています。4月より入学する新入生も含め、普通科と調理製菓科と大きく異なる学習活動を行う生徒が、緑豊かな環境で自己の目標を達成できることが大切です。また、様々な行事を通して楽しく高校生活を送ること、生涯に亘って「楽しい生き方」が実践できるようになることに、教職員、保護者のみなさんと協力し、教育活動を行って参りたいと考えています。今後ともこれまで以上のご支援ご協力をよろしくお願いたします。















職 歴

昭和63年 大阪女子短期大学附属高等学校 時間講師
平成12年 大阪女子短期大学高等学校 常勤講師
平成25年 大阪女子短期大学高等学校 教頭
平成27年 大阪女子短期大学高等学校 副校長
平成29年 大阪緑涼高等学校 副校長
平成30年 大阪商業大学高等学校 教頭
令和 3年 大阪商業大学高等学校 副校長
令和 5年 大阪緑涼高等学校 校長

卒業式・入学式



新型コロナウイルス感染予防の徹底を考慮しながら、令和4年度卒業式・卒園式、令和5年度入学式・入園式が行われました。

	卒業式(学位記・卒業証書授与式)・卒園式	入学式・入園式	
	大阪商業大学 3月25日(土) 10:00/13:30 東大阪市文化創造館 卒業生 学部生1,026名、大学院生6名	4月3日(月) 10:30/13:30 東大阪市文化創造館 入学生 学部生1,275名、大学院生6名	
	神戸芸術工科大学 3月18日(土) 10:00 吉武記念ホール 卒業生 学部生328名、大学院生40名	4月4日(火) 10:00/11:30 吉武記念ホール 入学生 学部生473名、大学院生46名	
	大阪商業大学 高等学校 2月18日(土) 10:00 体育館 卒業生 470名	4月6日(木) 10:00 体育館 入学生 465名	
	大阪商業大学 堺高等学校 2月17日(金) 10:00 体育館 卒業生 372名	4月7日(金) 10:00 体育館 入学生 324名	
	大阪緑涼 高等学校 2月25日(土) 10:00 体育館 卒業生 180名	4月8日(土) 10:00 体育館 入学生 187名	
	大阪商業大学 附属幼稚園 3月15日(水) 10:00 幼稚園プレイホール 卒園児 53名	4月7日(金) 10:00 幼稚園プレイホール 入園児 38名	

大阪商業大学 地域スポーツ振興事業を通して育む学生の学び

大阪商業大学総合交流センターでは、人と人との交流を通して地域社会の一体感や活力を醸成することを目的として、スポーツ振興事業を行っています。この事業は、心身の健康保持増進や長寿社会の実現に不可欠なものとして捉え、様々な教室やイベントを開催しています。

春と秋にそれぞれ開催している「スポーツ教室」は、学生が深く関わり、自ら考えた運営方法、指導案を作成し、より良い相互の関係を深めるためのアイスブレイキングやゲームの運営を通じて、世代間を越えた関係やコミュニケーションのあり方について、大きな気づきと学びを得ています。

前年度は、コロナ禍において、感染症対策を講じ、安心・安全な運営のもと、3年振りに実施。スポーツ教室（「商大生と60分間スポーツ!（対象：60歳以下の成人）」と「商大生と楽しくレクスポ!（対象：60歳以上80歳以下の方）」）では、担当教員の指導のもと、一般市民の参加者と本学学生が相互に意見を出し合い、創意工夫された楽しい教室となりました。また、上記以外にも「チャレンジキッズ」や各種「スポーツフェスティバル」等を実施し、本来の開催趣旨に加え、学生と地域の方々が共に「教え、学び合う機会」を創出しています。



大阪商業大学 LSS(図書館学生スタッフ) 読みきかせ企画「おはなし会」

学生目線で「利用したい図書館づくり」に向け活動している本学図書館学生スタッフ(LSS)が、今春、「おはなし会」のタイトルで絵本の読みきかせをスタートさせます。幼稚園児や小学生等に本の良さを知ってもらい好きになってほしい、自分たちも読書や図書館活用の新たなきっかけとしたいと企画しました。

3月初め、新年度からの商大幼稚園での実施に向けて、園での読みきかせを見学。先生のお話が始めると、4月から年長クラスの園児たちは真剣に聞き入り、絵本の世界に入り込んでいました。LSSの5名も、自分たちが園児の前で読むことを想定し、先生のページをめくり方や登場人物に合わせた読み方など、伝えることの大切さを学びました。



大阪商業大学高等学校 空手道同好会 全国へ！！

創部10年目の同好会が快挙！ 2022年9月の大阪総体で、男子団体組手(3人制)で優勝、男子団体形で3位、11月の大阪新人戦では男子団体組手(3人制)で3位、男子団体形でも3位となり、近畿大会への出場を決めるなど大活躍の空手道同好会が、3月23日に福岡市総合体育館で行われた「第42回全国高等学校空手道選抜大会」の男子団体形へ『夢さぼろ杯』で出場しました。メンバーは1年生を中心としたグローバル商大コースの4名。結果は残念ながら1回戦敗退となりましたが、栄えある一歩です。

令和5年度からは部に昇格し、これからも大商大高校の歴史に新たな足跡を刻んでいきます。



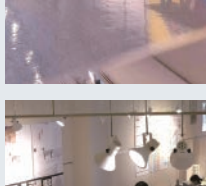
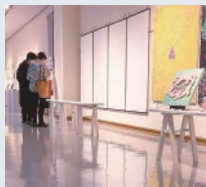
神戸芸術工科大学 卒展「カオス2023」を開催しました

神戸芸術工科大学の卒業制作展「カオス2023」を2月10日(金)～12日(日)の3日間で開催しました。

今年は、兵庫県立美術館ギャラリー一棟、原田の森ギャラリー、神戸ファッション美術館オルビスホールで開催しました。

作品・論文展示のほか、学部・大学院の優秀作品の選抜発表会、映像・映画上映会、ファッションプレゼンテーションを開催し、3日間を通じて、約5,500名の方にご来場いただきました。

学生の4年間の集大成である個性溢れる作品を大勢の方にご覧いただき、新たな時代を切り開くデザイン、アート、メディアの可能性を感じていただける機会となりました。



大阪商業大学堺高等学校 3年スポーツコース 修学旅行を実施しました

本校では例年2年生の秋に修学旅行を実施していますが、3年生スポーツコースは、新型コロナウイルス感染症の影響やクラブの公式戦の関係から、令和5年1月30日～2月2日の実施となりました。

今回の修学旅行は、進学先などがバラバラになる前の最後の行事であり、卒業旅行の意味合いになったと思います。18歳で成人となり、これから社会に出ていく3年生たちが様々な体験を通して、九州の地域文化に触れ、集団生活についても再認識してくれたと思います。



大阪緑涼高等学校 製菓衛生師コースが 韓国高明外食高等学校と交流しました

2022年12月14日(水)、韓国高明外食高等学校の生徒が来校され、本校の調理製菓科製菓衛生師コースの生徒と交流会を持ちました。このプログラムは2019年12月に調理師コースの生徒で実施したのですが、コロナ禍で途絶えていました。コロナ禍が落ちつきはじめた頃に、韓国高明外食高等学校より呼びかけがあり、3年ぶりに本校にて実施しました。今回は、チョコレートケーキ作りに取り組み、終始、和やかな雰囲気のもと、楽しく活発な交流をすることができました。日韓交流をはかる場が持て、本校生徒にとっても貴重な経験となりました。



大阪商業大学高等学校 人工芝グラウンドの完成について

令和5年3月末、大阪商業大学高等学校より北西に徒歩約3分の場所に人工芝グラウンドが完成しました。グラウンドには、多目的用のロングパイル人工芝が敷設され、サッカーゴール、ラグビーゴール、陸上競技用のタータントラック(約80m×3レーン)、幅跳び用の砂場、LED照明が整備されています。課外活動や体育の授業における環境が充実することにより、今後の生徒の活躍がますます期待されます。



大阪商業大学附属幼稚園 預かり保育施設 新築工事について

大阪商業大学附属幼稚園の預かり保育及びプレスクール(未就園児保育)の環境整備、保育内容の充実を目的として、現園舎と公道を挟んで西側の大阪商業大学高等学校グラウンド南東角に園舎を新築する工事を進めています。新園舎は、鉄骨造平屋建・延べ床面積197.13㎡の規模で保育室、午睡室、教材庫、幼児用トイレ・洗濯室等を含む建物で、夏休みに引越作業を行い、9月オープン予定です。

【今後の予定】	
5月末	工事竣工
6～8月	引越作業、準備
9月	新園舎使用開始



商大幼稚園では、教員の資質向上やカリキュラムの編成、 保育環境見直しのため、園内研修を行っています。

昨年度(令和4年度)は、経験豊富なベテラン教員が講師となり、得意としているもの(リトミックやピアノ、手遊び、折り紙遊び、泥だんどづくりなど)を若手教員に伝えたり、一緒に取り組んだり、教員のスキルアップを図りながら、より良いカリキュラムも考え、子どもの育ちについて話し合っています。

令和5年度も引き続き、カリキュラム編成とともに、長年大切にしてきた教育方針の“4本柱”をもとに、今の時代に即した保育(ICTの活用等)も取り入れ、子どもたちが主体的に遊び、学べるようにしていきます。



定年退職者

ご挨拶

令和5年3月末をもって、定年退職を迎えられた教職員の皆さんをご紹介します。
これまで学園の発展にご尽力いただき、ありがとうございました！

教員

大阪商業大学
経済学部経済学科
教授



佐野 茂

退職にあたりまして皆様方にご挨拶とお礼を申し述べさせていただきます。34年ぶりの東大阪(帰郷)から丸3年、コロナ事態だけに、先生方や職員皆さまの暖かいご指導ご鞭撻に心から感謝しています。何よりも、谷岡学園の研究・教育を大切になさる姿勢に掛値なく驚きました。4月から囁託として少しでもご返返しできればと思います。

教員

大阪商業大学
経済学部経済学科
教授



金 早雪

2020年に62歳の高齢非才者を、大阪商業大学に迎えて頂きました。34年ぶりの東大阪(帰郷)から丸3年、コロナ事態だけに、先生方や職員皆さまの暖かいご指導ご鞭撻に心から感謝しています。何よりも、谷岡学園の研究・教育を大切になさる姿勢に掛値なく驚きました。4月から囁託として少しでもご返返しできればと思います。

教員

大阪商業大学
堺高等学校
教諭・校長



浅田 隆

大阪商業大学堺高等学校に昭和53年4月に非常勤として1年、昭和54年4月より専任教諭として採用していただき、令和5年3月まで実に44年間勤務させていただきました。学園関係者の皆様、勤務校の教職員の皆様には感謝しありません。心から御礼と感謝を申し上げます。

教員

大阪商業大学
総合経営学部商学科
教授



岩井 紀子

1990年の春から33年間、キャンパスが大きく変わるのを見ながら過ごしました。体育館の道場も使った入試、阪神淡路大震災で校友会や職員の方々と西宮に行きゼミ生も行った活動、JGSSでの申請書と実績報告書作成の繰り返し、体育館でのTRFのライブ、研究棟への引っ越し中の東日本震災、神宮での応援、1年ゼミの宿泊研修、思い出は尽きません。

教員

神戸芸術工科大学
芸術工学部
まんが表現学科 教授



しりあがり寿

横浜から神戸という港町から港町への通勤、生徒たちに教えるというより今がオモシロイかを教わる授業、何より生徒が大切な先生たち、楽しく刺激的な日々でした。この春で大学を去りますが、生徒の皆さんに負けないよう自分も成長を続けたいと思います。ありがとうございました。

教員

神戸芸術工科大学
芸術工学部
環境デザイン学科 教授

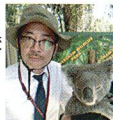


小浦 久子

コロナ禍は厳しい状況でしたが、キャンパスに活動が戻りつつあります。短い期間ではありましたが、大学院専攻主任としてカリキュラム改革による大学院の活性化や学部での学科主任として専門教育の適正化などを担い、微力ながら貢献できたかと思えます。なかでも芸術工学について考える機会を得たことを有り難く思います。

教員

大阪商業大学高等学校
教諭



天野 隆夫

困っている人がいれば声を掛け、悩んでいる人がいれば飲み誘う。教育現場組織存続のための鉄則です。人生、良い時も悪い時もあります。良い時は頑張つて、悪い時はそれなりに乗り切ってください。

教員

大阪商業大学
堺高等学校
教諭・教頭



西田 博

1985年4月、時間講師として藤井寺キャンパスと堺キャンパスに赴任。1988年藤井寺キャンパス専任教諭に採用され、今日まで人生の半分以上の期間、谷岡学園には大変お世話になりました。様々な方々に教えを受け、何とかこまごま動めることができました。心より感謝申し上げます。

教員

大阪緑涼高等学校
教諭



井津 一雄

今年度、定年を迎えることになり、38年間勤めさせていただきました。あつと言う間の38年間でした。多くの先生方や生徒たちとの出会い、別れがありました。多くのことを学び経験してもらいました。有難うございました。

教員

大阪緑涼高等学校
養成課程講師



山田 さつき

私は、大阪緑涼高等学校に調理製菓科が設置されて以来、勤務して参りました。私にとっては、高校生との関わりはとても新鮮で、いろいろなことを学ぶ機会となりました。生徒は3年間で様々な成長遂げ果立っていくように、私も飛び立つ準備をしておりますが、今しばらくお世話になりますので、宜しくお願い申し上げます。

職員

監査室長



常岡 裕之

昭和60年に入社以来、38年が過ぎ、無事定年退職の日を迎えることができました。いくつかの設置校、部署の皆様のご指導、ご支援を得て、学園の多くの事業に参加させていただき、充実した日々を過ごさせていただきました。今後も学園発展のため、尽力していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。皆さん本当にありがとうございました。

職員

大阪商業大学
事務局長



長谷川 孝好

谷岡学園すべてのキャンパスでの43年間、時の流れを感じつつも、あつという間でありました。最後の5年は母校の大阪商業大学で勤務することができ、幸せな1stステージでした。多くの出会いに心から感謝を申し上げます。"本当に楽しい幸せな42年と365日"でした。

職員

法人本部
財務課長



大田 欣久

商大図書館に始まり常に「えっ!?!」という人事異動に悩まされながらも沢山の方々に支えていただきながらの38年間。この度、無事定年退職を迎えることができました。苦しいこともありました。振り返れば一つ一つが貴重な思い出として心に残っております。皆さま方のご健康と学園の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

職員

高校企画室長



入口 智

これまでの人生の四分の三を谷岡学園でお世話になりました。本当にお世話になり、ありがとうございました。高校生、大学生、そして事務職員として、今日まで過ごせたことは、私の人生そのものです。谷岡学園創立百周年、そしてその先に向け、益々の充実・発展を祈念しています。

職員

大阪商業大学
庶務課長



関谷 和久

谷岡学園にお世話になって29年、そのうち26年はITに関係する仕事に従事してまいりました。不器用な私にIT技術はついていくことがやっとなり、毎日必死のパッチ。とにかく皆様に迷惑をかけたくない一心で…。お役に立てたのはわかりませんが、私は大変勉強になりました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

職員

大阪商業大学
図書館事務室長



川西 秀雄

昭和61年4月より36年間、谷岡学園に奉職させて頂きました。皆さまとの出会いから受ける刺激や多くの経験が自分の貴重な財産になったと感じておりました。皆さまの助けにより何とか無事に定年を迎えることができました。本当にありがとうございました。これからも学園の益々の発展と皆さまのご多幸をお祈りいたします。

職員

神戸芸術工科大学
教務課長



平林 幹生

学園に入職して35年、芸工大の設立準備を含め29年を芸工大で勤務させていただきました。大学設立に関わられたことは大変貴重な経験となり、ここまで務めることができたのも、教職員の皆様、また卒業生のおかげだと思っております。心より感謝を申し上げます。今後の皆様のご健勝と学園の益々の発展をお祈り申し上げます。

職員

法人本部
総務課
チーフ



井上 静子

東大阪キャンパスにおいて、法人、大商大、法人と、40年間お世話になりました。これまで全設置校の方々と関わりをもって仕事をさせていただきました。その時々で皆様からお力添えをいただいたおかげで、無事定年を迎えることができました。心から感謝申し上げます。引き続きお世話になりますが、よろしくお祈りいたします。

職員

高校企画室
チーフ



久保 佳世子

「環境は人をつくり、人また環境をつくる」。私の恩師の口癖で、私が学校職員という道を選んだ原点です。けれど振り返りますと、谷岡学園に奉職以来、上司・同僚・教員のみならずは、素晴らしい方々との日々をいただきました。私こそ恵まれた環境の中での38年間だったと感謝申し上げます。ありがとうございました。

職員

大阪緑涼高等学校
事務室
チーフ



吉福 孝

谷岡学園に奉職させていただき、勤労学生も含め41年間無我夢中で生きてきました。すべて皆様のお蔭によるものです。お礼申し上げます。学園の3高校で過ごし、子供たちを守る父母や教職員の皆様の傍にいたことができて幸せでした。皆様には、心身ともに健康で活躍され、学園が益々繁栄されることをお祈りいたします。

それぞれの経験を糧に新たなステージへ向かう皆様のご活躍を祈念いたします。

NEW FACE

新任
教職員
紹介

令和5年4月から新たに谷岡学園の一員となられた、新任教職員の方々をご紹介します。谷岡学園でチャレンジしたいことや目標など、一言メッセージをいただきました！！

大阪商業大学

総合経営学部経営学科
教授
西井 進剛
にしじんこう

担当科目
経営管理論Ⅰ・Ⅱ
国際経営論Ⅰ・Ⅱ




学問の面白さ、経営学の楽しさを伝えていきたいです。

大阪商業大学

経済学部経済学科
特任教授
京極 孝
きょうごく たかし

担当科目
金融論Ⅰ・Ⅱ



金融知識を通して社会と人生を豊かにする術を考える。

大阪商業大学

総合経営学部商学科
特任教授
西川 一二
にしがわ けいじ

担当科目
心理学



本学に貢献できるようより一層教育・研究に励みます。

大阪商業大学

総合経営学部商学科
助教
衣川 路世
きぬがわ みちよ

担当科目
ゼミナール1A・B
総合教養F



教育・研究に励み、学生の成長を支えていきます。

大阪商業大学

公共学部公共学科
助教
林 萍萍
りん へいへい

担当科目
心理学Ⅰ・Ⅱ



一緒に心を探求しましょう。

神戸芸術工科大学

副学長
森山 明子
もりやま あきこ



かつて今も、白紙の前にたじろがない勇気をも！

神戸芸術工科大学

芸術工学教育センター
教授
岡本 弘毅
おかもと こうき

担当科目
博物館学、西洋美術史



美術館での経験や知識を若い皆さんにお伝えします。

神戸芸術工科大学

芸術工学教育センター
特任教授
大槻 和浩
おおつき かつひろ

担当科目
工芸基礎実習



何事にも、プラス思考で、前向きに取り組みたいです！

神戸芸術工科大学

芸術工学部
ファッションデザイン学科
准教授
権 裕美
くおん ゆみ

担当科目
アパレルCAD



知能情報社会の創意融合型人材教育に寄与したいです。

神戸芸術工科大学

芸術工学部映像表現学科
准教授
沼田 浩一
ぬまた こういち

担当科目
アニメ制作基礎



学生と一緒に新たな『映像表現』を追求したいです！

神戸芸術工科大学

芸術工学部
環境デザイン学科
助教
朴 秀日
ぱく すいじつ

担当科目
都市デザイン論
環境デザインとは1



多様な分野の教員・学生と交流をしたいと思ひます。

神戸芸術工科大学

芸術工学部
ファッションデザイン学科
実習助手
川村 朱乃
かわむら あやの



より良い大学生活をサポートできるよう頑張ります！

神戸芸術工科大学

大学院芸術工学研究科
実習助手
永田 睦
ながた まこと



皆様の素晴らしい学生生活を一杯サポート致します！

神戸芸術工科大学

芸術工学部
プロダクト・インテリア
デザイン学科
実習助手
福井 月子
ふくい つきこ



ものづくりが好きな学生が増えほしい！頑張ります！

神戸芸術工科大学

芸術工学部
プロダクト・インテリア
デザイン学科
実習助手
藤井 咲月
ふじい さつき



沢山のひとと出会い、新たな世界を見つけたいです。

神戸芸術工科大学

芸術工学部
まんが表現学科
実習助手
藤原 千華
ふじはら ちはる



経験を自身の創作に活かしていきたいです。

大阪商業大学高等学校

教諭
片桐 秀人
かたぎり ひでと

担当科目
保健体育



「今」を大切に生徒たちと毎日をご一緒に過ごしたいと思います。

大阪商業大学高等学校

教諭
高橋 未央
たかはし みお

担当科目
理科



いつまでも「学び続ける教員」でありたいと思ひます。

大阪商業大学高等学校

教諭
谷口 蘭
たにぐち らん

担当科目
国語



母校である谷岡学園に貢献できるように、精一杯頑張ります。

大阪商業大学高等学校

教諭
谷本 義人
たにもと よしと

担当科目
保健体育



谷岡学園の力になれるよう、精一杯頑張ります。

大阪商業大学高等学校

教諭
早川 昂希
はやかわ こうき

担当科目
数学



谷岡学園の歴史に恥じぬよう精一杯励みます。

大阪商業大学高等学校

教諭
渡邊 葉月
わたなべ はづき

担当科目
英語



周りの人全員を大切に、幸せにできる教員になります！

大阪商業大学堺高等学校

教諭
井上 恵美
いのうえ めぐみ

担当科目
英語



恩師より教えられた「来た子は笑顔で帰す」を心掛けます。

大阪商業大学堺高等学校

教諭
大矢 由加
おおや ゆか

担当科目
英語



初心を忘れず頑張っていきたいと思います。

大阪商業大学堺高等学校

教諭
北川 芽衣
きたがわ めい

担当科目
保健体育



学び続ける姿勢を忘れず、一生懸命頑張ります。

大阪緑涼高等学校

教諭
釜平 和
かまひら やまと

担当科目
保健体育



部活動の入り率を上げるために広報と連携していきたい。

大阪緑涼高等学校

教諭
田中 申明
たなか のぶあき

担当科目
商業・地歴公民



勇往邁進！様々なことに挑戦していきます。

大阪緑涼高等学校

教諭
野村 峻平
のむら しゅんぺい

担当科目
理科



雨垂れ石を穿つので、日々精進します。

大阪商業大学附属幼稚園

教諭
竹村 明莉
たけむら あかり



笑顔を大切にし、成長できるよう頑張ります！

大阪商業大学附属幼稚園

教諭
田村 巴奈
たむら はな



学ぶ姿勢を忘れず子ども達と共に成長していきたいです。

大阪商業大学附属幼稚園

教諭
大和 幹貴
やまと みき



何事にも挑戦し、子ども達と共に成長していきます。

職員

法人本部
財務課
尾崎 聡志
おざき さとし



周囲への気配りと向上心を忘れず、日々精進します。

職員

大阪商業大学
課外活動支援課
土橋 広弥
つちはし こうや



精一杯、頑張ります！よろしくお願ひします！

職員

大阪商業大学
教務課
遠山 いづみ
とおやま いづみ



一人でも多くの学生さんの力になれるよう頑張ります！

職員

大阪商業大学
広報入試課
政岡 大輝
まさおか だいき



たくさんの方の力を吸収して精一杯頑張ります！

職員

大阪商業大学
学生支援課
三浦 蒼生
みうら せい



学生の目線を持ち、交流を大切にして頑張ります！

職員

神戸芸術工科大学
事業推進課
杉村 晃治
すぎむら こうじ



思いやりとチャレンジ精神をモットーに頑張ります。

職員


神戸芸術工科大学
学生生活・国際交流課
富岡 真弥
とみおか まや



様々な人と関わりながら、元氣いっぱい頑張ります！

職員

神戸芸術工科大学
キャリアセンター室
山田 航大
やまだ こうだい



学園、学生の未来づくりに全力で貢献していきます！

理事長 コラム



なぜか男性は女性よりも、「他人にとってはどうでもいい」モノを集める傾向が強いように感じます。本当にそうなのかわかりませんが、私もご多分に漏れずいろんなものを集めています。特に思い入れの強いのは「アンモナイト」の収集です。

アンモナイトはジュラ紀や白亜紀、つまり恐竜が栄えた時代と重なる時代の生物で、恐竜と同じ頃に滅亡しました。大きいものは直径2mのものを見たことがあります。滅亡は約6,600万年前、今のメキシコ湾に落ちた巨大隕石によるものとされています。



写真①



写真②



写真③

全部で数百個は集めていますが、写真①はメキシコの有名なアンモナイト、写真②と写真③は日本産の異常巻きアンモナイトです。日本のものは、すべてねじくれているというわけではありません。え？どうでもいいって？まあそうでしょうなあ…(ふん！)。

法人本部総務課より

谷岡学園梅田サテライトオフィス『CURIO-CITY』の利用について

谷岡学園梅田サテライトオフィス『CURIO-CITY(キュリオ・シティ)』は、谷岡学園各設置校教職員のほか、大阪商業大学、神戸芸術工科大学の学生の皆さまにも幅広くご利用いただけます。

グループ研究、学習成果の発表会、作品発表展示会のほか、学会・研究会や打合せなどにおいて、ぜひ積極的にご活用ください。



<開放日(曜日・時間帯)について>

時期により、開放曜日・時間帯が異なります。毎月の開放曜日・時間帯の詳細や、長期休業期間中の利用については、谷岡学園公式WEBサイト・サテライトオフィスのページでお知らせします。



<利用方法>

入室時、受付で学生証や身分証明証をご提示ください。

なお、講義室や開放日以外のご利用は、使用依頼書による利用申請が必要です。学生が授業の一環で利用する場合は、担当教員を通じて申請してください。

◎コロナウイルス感染防止のため、ご協力ください。

- 入退室時の手指の消毒
- 貸出しを受けた備品類や使用した設備等の、使用終了後の消毒

受付時に、非接触方式での検温および関連諸症状の該当有無の確認をお願いしています。発熱、倦怠感、その他感染が疑われる症状や罹患者との濃厚接触が認められた場合、入室をお断りすることがあります。

梅田サテライトオフィスに関する問合せ先

学校法人谷岡学園 法人本部 総務課
TEL.06-6781-0384
E-mail curio@oucow.daishodai.ac.jp

Tanioka Gakuen Vision 100

「心の叫び」

Gateway to the Future

ぶれない信念、そして誇り

知的冒険への出発

2028年、谷岡学園は創立100周年を迎えます。

学園では100周年記念事業の策定や企画・運営を行うために、法人本部と各設置校の教職員で構成された「谷学グラン・ビジョン構想委員会」を発足、このほど「谷岡学園 Vision100」プロジェクトのメイン・テーマが発表されました。

いよいよ100周年に向けてキックオフ！

今後は関連する催事や企画について、学園ウェブサイト等で順次お伝えしていきます。

■環境に関する取り組みについて

谷岡学園では、エネルギーの使用の合理化等に関する法律(省エネ法)にて、特定事業者(事業者全体で年間のエネルギー使用量(原油換算値)が合計して1,500kℓ以上超えている事業者)として指定されております。特定事業者としての責務を対外的に示すため、2016年に「学校法人谷岡学園環境に関する取組み」を制定して、学園WEBサイトにも掲載しております。教職員の皆様におかれましては、ぜひ環境に関する取り組みへのご協力をお願いいたします。

■本学園における個人情報の取扱いについて

学校法人谷岡学園では、個人情報の重要性を認識し、これを保護するとともに、「個人情報の保護に関する法律」に沿って、適切に管理し、利用します。また、本学園は、保有する個人情報に対して、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、個人情報の漏洩、滅失、毀損等を防ぐよう努めます。

個人情報の取扱いについての問合せ窓口
学校法人谷岡学園 法人本部 総務課 個人情報取扱係
TEL.06-6781-0384



学校法人 谷岡学園

TANIOKA GAKUEN EDUCATIONAL FOUNDATION

学校法人 谷岡学園

TEL.06-6781-0385

大阪商業大学 <https://ouc.daishodai.ac.jp>
神戸芸術工科大学 <https://www.kobe-du.ac.jp>
大阪商業大学高等学校 <https://www.daishodai-h.ed.jp>
大阪商業大学堺高等学校 <https://www.shodaisakai.ac.jp>
大阪緑涼高等学校 <https://www.osakaryokuryo.ed.jp>
大阪商業大学附属幼稚園 <https://www.shodai-kids.ed.jp>

学校法人 至学館

TEL.0562-46-1291

至学館大学 <https://www.sgk.ac.jp>
至学館大学短期大学部 <https://www.sgk.ac.jp>
至学館高等学校 <https://www.shigakukan-h.ed.jp>
至学館大学附属幼稚園 <https://www.sgk-kg.jp>

楽人について

「楽人」は、学園各設置校に所属する教職員の皆様に向けた広報誌です。学園の現在や将来の方向性、また、その時々目標や課題など皆様にとってさらに有意義な情報を共有できるコミュニケーションツールとなることを目指しています。

■楽人Vol.70

発行日/2023年4月28日
編集・発行/谷岡学園 法人本部 総務課
編集長/谷岡 一郎
TEL.06-6781-0384 FAX.06-6787-3002
<https://www.tanigaku.ac.jp>
E-mail:tanigaku@oucow.daishodai.ac.jp